GEIGEKI ORCHESTRA ACADEMY

芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウインド 2024年度 第11期生 募集のお知らせ



芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウインド(GOA)について

新進の管打楽器奏者を対象として、「演奏家から〈音楽家〉へ」をスローガンに、レッスン、キャリアアップゼミ、コンサートを軸とした3年間のカリキュラムを展開しています。ホルン奏者・福川伸陽をミュージック・アドヴァイザーに迎え、国内外の第一線で活躍する音楽家を講師陣に招聘しています。さらに総合的な音楽家として自立するための想像力を修得するべく、さまざまな専門家を招いたキャリアアップゼミも開講。オーケストラや吹奏楽だけに限らない幅広い表現力と、社会のなかで活躍する音楽家としてのセルフプロデュース能力の双方の向上を目指し、学びと実践の場を提供します。2014年、芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー(WOA)として開講し、2021年より現名称。

○ 東京芸術劇場の人材育成事業について

東京芸術劇場は、東京都の音楽・舞台芸術を代表する「顔」として、長期的な視点に立った「芸術文化の創造発信」「人材育成・教育普及」「賑わい」「国際文化交流」に取り組んでいます。本格的なクラシック音楽、演劇・舞踊等の専用ホールと専門スタッフを有し、積極的な創造活動を行う東京芸術劇場の特性を活かし、高い専門性を持つ人材を育成していきます。

■ 年間スケジュール(予定)

2024年7月~8月	●第 11 期生決定
	●ミュージック・アドヴァイザーとの面談
	●アーティスト写真撮影
9月~2025年2月	カリキュラム期間
	●レッスン(全4~7回程度予定)
	個人レッスン(専攻、専攻外)/室内楽レッスン/オーケストラ・スタディ
	*レッスン日の設定は入団後に行います。一部レッスンについて、事前に日時指定をする場合があります
	場所=としま区民センター スタジオ ほか (予定)
	●キャリアアップゼミ
	各月1回開催、全6回予定 場所=東京芸術劇場 ほか
	●成果披露発表会
	2025年2月3日(月)、4日(火)

^{*} 都合によりスケジュールは変更になる場合があります

ほか、在籍中に劇場外での依頼演奏(都内。一部都外への宿泊遠征もあり)があります。

■ 講師陣(2024年度予定、敬称略)

○ ミュージック・アドヴァイザー

福川伸陽 (ホルン) 東京音楽大学准教授

○ 講師

斎藤和志 (フルート) 東京フィルハーモニー交響楽団首席奏者

荒木奏美 (オーボエ) 読売日本交響楽団首席奏者

アレッサンドロ・ベヴェラリ

(クラリネット) 東京フィルハーモニー交響楽団首席奏者

長 哲也 (ファゴット) 東京都交響楽団首席奏者

田中靖人 (サクソフォーン) 国立音楽大学教授

佐藤友紀 (トランペット) 元 東京交響楽団首席奏者 青木 昂 (トロンボーン) 読売日本交響楽団首席奏者

次田心平 (テューバ) 読売日本交響楽団

小林沙羅 (ソプラノ)岡田 奏 (ピアノ)

■ アカデミー出身者の主な実績・受賞歴

〇 実績

札幌交響楽団/東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団/航空自衛隊音楽隊/シエナ・ウインド・オーケストラ/神奈川フィルハーモニー管弦楽団/富士山静岡交響楽団/関西フィルハーモニー管弦楽団/兵庫芸術文化センター管弦楽団 (PAC オーケストラ)/神戸市室内管弦楽団/広島ウインドオーケストラ/KBS 交響楽団(韓国)/The Sun Symphony Orchesta (ベトナム)/ルセ国立歌劇場管弦楽団 (ブルガリア)/トルヴェール・クヮルテット 他

〇 受賞歴

アドルフ・サックス国際コンクール優勝(2019年) ほか国内多数

このほか、各教育機関にて後進育成に関わる講師としての活動など、多方面で活躍中。

芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウインド 第11期生 募集要項

■ 応募資格

以下の①~④をすべて満たすこと

- ① 音楽大学卒業程度の専門性を持ち、プロフェッショナルとして生計を立てる意欲のある演奏家であること
- ② 在籍期間中、東京芸術劇場の一員として、意欲的にアカデミーに取り組む意志のあること
- ③ 2024年4月1日時点で28歳以下であること
- (4) 指定するオーディション日、および在籍期間中のアカデミーの各種活動、依頼公演におおむね出演可能であること

■ 在籍期間

最大3年間 (各年度末に継続の意志を確認し、双方の合意の上で決定する)

■ 募集楽器

フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォーン、トロンボーン (テナーあるいはバス) 各 若干名

■ 選考方法

○ 第一次審査

エントリーシートによる書類審査と、課題曲の演奏動画による映像審査を実施する

○ 第二次審査

東京芸術劇場にて、課題曲の演奏及び面接を実施する

* 詳細なスケジュールは、一次審査通過者にメールにて通知する

【予定日時】

6月14日(金) 10:00-12:00 フルート 14:00-16:00 サクソフォーン 6月17日(月) 10:00-12:00 オーボエ 14:00-16:00 トロンボーン 6月19日(水) 13:30-15:30 ファゴット 17:30-19:30 クラリネット

* やむを得ぬ理由により審査日時を変更する場合は、あらかじめ受検者へ通知をおこなう

■ 選考員

芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウインド講師、事務局

■ オーディション参加料

無料 (ただし参加のための旅費・交通費、および参加に関わる運送費は応募者の負担とする)

■ アカデミー受講料

無料 (ただし受講にかかわる交通費、レッスンのための楽譜購入費、伴奏者および共演者への謝金、指定日時以外の練習室利用料などはアカデミー生の負担とする)

課題曲

■ フルート

室内楽課題: 自由曲 (ピアノ伴奏付き)

協奏曲課題: 次のうちどちらかを選択すること

モーツァルト/フルート協奏曲 第1番 ト長調 K.313 より 第1楽章、第2楽章 モーツァルト/フルート協奏曲 第2番 ニ長調 K.314 より 第1楽章、第2楽章

■ オーボエ

室内楽課題: R.シューマン/3つのロマンス op. 94 より 第1曲

協奏曲課題: モーツァルト/オーボエ協奏曲 ハ長調 K.314 より 第1楽章

■ クラリネット

室内楽課題: 次のうちどちらかを選択すること

プーランク/クラリネット・ソナタ より 第2楽章、第3楽章

フランセ/主題と変奏 より テーマ、第2変奏、第4変奏、第5変奏、カデンツァ、第6変奏

協奏曲課題: 次のうちどちらかを選択すること

ウェーバー/クラリネット協奏曲 第1番 へ短調 op.73 より 第1楽章 145 小節まで

ウェーバー/クラリネット協奏曲 第2番 変ホ短調 op.74 より 第1楽章 137 小節目まで

■ ファゴット

室内楽課題: サン=サーンス/ファゴット・ソナタ ト長調 op. 168 (全楽章) 協奏曲課題: モーツァルト/ファゴット協奏曲 変ロ長調 K. 191 より 第 1 楽章

■ サクソフォーン

第一次審査では室内楽課題のみを収録し、提出すること。第二次審査では協奏曲課題のみを審査する 室内楽課題(第一次審査): クレストン/アルト・サクソフォーンとピアノのためのソナタ op. 19 より 第1楽章 協奏曲課題(第二次審査): イベール/アルト・サクソフォーンと 11 の楽器のための室内小協奏曲 より 第2楽章

■ トロンボーン

(1) テナートロンボーン

第一次審査では協奏曲課題の第1楽章のみを収録し、提出すること。それ以外の課題は第二次審査で演奏すること

協奏曲課題: ダヴィット/コンチェルティーノ 変ホ長調 op.4より 第1、第2楽章

室内楽課題: ヒンデミット/トロンボーンとピアノのためのソナタ (全楽章)

(2) バストロンボーン

協奏曲課題: レベデフ/テューバ (バス・トロンボーン) のための協奏曲 第1番

■ 注意事項

- * 第一次、第二次審査ともにピアノ伴奏付きで実施し、カデンツァがある場合は任意のバージョンで演奏してくださいなお、伴奏者は応募者自身が委嘱および同伴をしてください
- * 使用する楽譜の版については応募者の任意とします
- * 当日指定の時間に到着しなかった場合は棄権とみなすことがあります
- * オーディション日までに棄権を決めた場合、すみやかに事務局へ連絡してください
- * オーディション応募完了をもって、本要項の記載にご承諾いただいたものとみなします

■ 録画映像に関する注意

- * 映像はひとつのトラックで録画すること。また曲、楽章ごとに映像を分割しないこと
- * 課題の前奏部分が長い場合、任意の場所でカットをおこなうこと
- * 映像は横長サイズ、単一アングルに固定し、編集を加えないこと。また応募者の身体の正面、および楽器を操作する手元は、常に画面内に収まっていること
- * 応募日から2ヶ月以内に撮影したものであること
- * 音量バランスがいちじるしく聴き取りにくくならないよう (大きすぎる/小さすぎる)、応募者はあらかじめ注意して 録画設定をおこなうこと。また、録画機器に自動音量調節機能がついている場合、音楽表現の審査の妨げとなる可能 性があるため、機能を OFF に設定して録画すること
- * 映像内の身体の動きと音がいちじるしく一致していないと事務局が判断した場合、予告なくオーディションの選考外とする

応募のための映像は、YouTube を用いて提出すること。なお、映像は事務局以外のユーザーが閲覧できないよう必ず限定公開に設定し、一般には公開しないこと

応募方法

■ 応募期間

2024年4月15日(月)9:00~5月17日(金)18:59まで

■ 応募方法

メールにて応募データ一式をお送りください(郵送、FAX および持参による受付は行っておりません)

送 信 先: geigekiwoa@geigeki.jp

件 名: 「第11期生オーディション応募 楽器名・氏名」

例)第11期生オーディション応募 ホルン・福川伸陽

応募データ:

①エントリーシート

提出形式: PDF形式 (Word 形式は受理しません)

ファイル名:「氏名_楽器名.pdf」

例) 福川伸陽_ホルン.pdf

* メールに添付してください

②課題曲演奏映像

提出形式:YouTube (限定公開 URL の共有)

タイトル:「楽器名・第11期生第一次審査用映像・(撮影日)撮影」

例) ホルン・第 11 期生第一次審査用映像・2024 年 5 月 1 日撮影

* 概要欄に、演奏している課題曲の曲名をすべて記入してください (ただし曲名は本要項の記載にしたがって表記すること)

- * メール本文に課題曲演奏映像の URL と所定の動画タイトルを記載してください
- * 提出された情報は、オーディション審査以外の目的で使用いたしません

■ 審査結果

第一次、第二次審査結果は、審査終了後二週間以内に本人宛メールにて通知します

* 選考結果に関する問い合わせは受け付けておりません

■ お問い合わせ

東京芸術劇場 事業企画課 事業第一係

「芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウインド」担当

E-Mail: geigekiwoa@geigeki.jp

■ 主催・助成

主催 :東京都/公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

協賛 :ブルームバーグ・エル・ピー

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金

劇場・音楽堂等機能強化推進事業(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業)|

文パテ 独立行政法人日本芸術文化振興会